

生命保険アンダーライティング学院



入学案内

2022年 第48期生

●通学課程 ●オンライン課程

一年間の勉強は
あなたを輝かせ
沢山の仲間をつくり
仕事の楽しさを作り出します



第6代
学院長 石山卓磨

一騎当千・少数精鋭の
エリート生保営業専門職
を育てて50年！

(創設昭和49年4月)

学院長からの メッセージ

コロナ禍での在宅勤務を通じて、私たちは、人間のぬくもりを直接はだで感じられる社会の重要性を再認識しました。高い知性とあふれる愛情、それを感じさせてくれる生命保険外務員を、今、人は、家庭は、職場は、社会は、渴望しています。あなたこそ、現代社会に、人間のぬくもりを回復させる天使です。学院で学んで、現代社会に、保険業界に、ルネッサンス(人間復興)を実現しましょう。講師陣・事務局員一同、両手を広げてお待ちしております。

入学資格

①生命保険募集人の経験を3年以上有する者。②生命保険大学課程試験に合格した者。
③生命保険ファイナンシャルアドバイザー協会の推薦する者。*入学には学院長の面接があります。

修学期間

2022年9月入学～2023年8月卒業 毎週土曜日(10:00～16:00)ホームルーム有り

応募手順

当学院へメール、FAX、または各社教育部経由で提出下さい。

「入学申込書」はHPをご参照下さい。

面接のご案内をします。Webでの面接も土曜日を実施を予定しています。

受講料

通学課程： 前期 120,000円 後期 120,000円

オンライン課程： 前期 100,000円 後期 100,000円

その他

オンライン課程を選択の場合、機材一式と通信費は受講者の負担となります。

問い合わせ先

TEL：03-3287-1912(13:00～16:00)

FAX：03-3287-1913 E-mail：alu-slu@jupiter.ocn.ne.jp

協賛

一般社団法人生命保険協会、公益社団法人生命保険ファイナンシャルアドバイザー協会(JAIFA)、
TLC(生保協会認定FP)会、一般社団法人MDRT日本会、生命保険修士会

The Academy of Life Underwriting

経験豊かな著名講師陣

専門科目



保険契約法

法学博士・弁護士・
大原大学院大学学長
石山 卓磨 先生

まず、法・保険契約・保険約款に関する法的基礎理論を学びます。そして告知義務についての理論と判例について学びます。加えて最近の注目される判例や紛争問題を学び、保険仲介者としてのゆるぎない自信を養ってまいります。



生命保険論

東京経済大学教授
米山 高生 先生

皆様が生命保険募集で得た貴重な経験を相対化し、「一皮むける」ような、経験をしてもらいたいと思っています。内容は、保険理論の基礎からはじまり、生命保険の特徴、歴史、規制などに焦点を絞り講義します。予習・復習、グループワークなどを導入し、頭の筋肉ストレッチが必要な講義となります。



リスクマネジメント論

博士（商学）
明治大学名誉教授
森宮 康 先生

組織（企業）の活動は様々なリスクにさらされており、リスクについての判断や対応を誤れば組織の存続が危うくなる場合があります。組織におけるリスク対応の意味を経営上の不祥事とされた事例をとおして考察します。



損害保険論

博士（商学）
早稲田大学商学部教授
中出 哲 先生

損害保険は、日常生活から企業活動まで様々なリスクに対処する制度で、多くの種類があります。講義では、損害保険の仕組み、歴史、市場、契約理論、主要な保険等を説明して、損害保険の広くて深い世界を知っていただきたいと思います。



社会保障論

博士（商学）
流通経済大学教授
百瀬 優 先生

社会保障と民間保険は重なり合う部分があります。それゆえに、社会保障の知識は、生命保険の営業をするうえでも必要不可欠と考えられます。講義では、社会保障の全体像を説明した後に、公的年金、医療保険、子育て支援の現状と課題、改革の方向性を論じます。



保険数理

明治大学 総合数理部教授
松山 直樹 先生

伝統的な保険料や解約返戻金の計算の基礎を学ぶとともに、それらが環境変化の中でどのようなチャレンジを受け、どのように保険商品の变化に関わってきたかを見て、将来を展望します。



経済学

経営経済学博士
早稲田大学教授
藁谷 友紀 先生

経済事象をどう捉えたらよいか、経済学の歴史に大きな足跡を残した経済学者をとりあげ、彼らが問題をどう把握しどのように立ち向かったかを検討しその現代的意味について考える。



会計学

早稲田大学商学学術院教授
長谷川 恵一 先生

会計とその基本である簿記についてできるだけわかりやすく説明します。
《講義の計画》

1. 会計情報の記録のしかた
2. 会計情報の作成のしかた
3. 会計情報の利用のしかた



倫理・哲学

文学博士
国際ファッション専門職大学准教授
寺戸 淳子 先生

生命保険は、誰かが亡くなることによって他の誰かが「困難な生を生きる」ことにならないように備える、「他者への配慮」と考えることができます。この講義ではそのような、自分ではなく他者が生きる困難な生への対応の仕方に特に注意を払いながら、現代社会で苦しみがどのように生きられ、苦しみに対してどのような配慮がなされているのか、また、どのような配慮がなされるべきだと論じられているのかを見ていきます。

教養科目



心理学

中央学院大学元教授
八木 孝彦 先生

- 1回 「バレットジャーナル」に挑戦
- 2回 心理学から人間をみると?
- 3回 職場の「人間関係」を調べる
- 4回 「リーダーシップ」の基本
- 5回 「聞く技術」がポイント
- 6回 ビジネスパーソンの「勉強法」
- 7回 マインドマップで「これからの自分」を描きます



文学

文芸評論家
尾形 明子 先生

女性作家たち—その生と文学—なぜ男女平等を言いながら女性作家をとりあげるのか、疑問の声が聞こえそうです。今や作家の半分は女性だし、芥川賞の女性比率は40パーセントを超えています。文学はあくまで個人の作家のものです。「LGBT」を含めて、文学は個々の作家の表現と、とらえるべきなのかもしれません。でも女性作家は面白いのです。特に女性である私たちにとっては、なにがどう面白いのか、7回の講義を通して、分かち合いたいと思います。

【学院長ソリューションゼミナール】

【保険医学 90分×4回】
危険選択

【営業倫理とコンプライアンス】

【FP講座 90分×4回】
生保税制等のタックスプランニング

【生命保険文化センター寄附講座】
統計・調査からみた生命保険

【生命保険修士会研修プログラム】
卒業生の会の生涯学習プログラム

特別講座

講座は毎週土曜日90分授業(途中休憩)を3コマ、各科目のコマ数は6コマ+ゼミ1コマの時間割です。
一時限目10:00~11:30 二時限目12:30~14:00 三時限目14:15~15:45 ホームルーム15分程度



生命保険アンダーライティング学院は「生涯学究の徒」を実践します。
卒業後は生命保険修士会会員となり研修を続けます。